

「東所沢小学校だより」

平成30年11月号

(特色ある学校づくりテーマ)

「地域に根ざした生き生きとした
学校づくり」をめざします。



◆学校教育目標

◇すすんで学ぶ子

◇思いやりのある子

◇たくましい子

発行 所沢市立東所沢小学校

児童数 10/31 現在 567名

〒359-0021 所沢市東所沢 2-26-1

URL <http://www.tokorozawa-stm.ed.jp/>

TEL04-2945-5431 FAX04-2945-5430

E-mail higasitoko-e@tokorozawa-stm.ed.jp



11月のお話朝会「～あいさつは魔法の言葉～」

校長 鈴木克彦

おはようございます。10月は運動会がありました。皆さんが練習の成果を発揮し、多くの人に感動を与えた素晴らしい運動会となりましたね。みんなで協力して一つのことをやり遂げた自信と努力を、次は、11月に行われる音楽発表会につなげてほしいと思っています。

さて、東所沢小学校では、1年間を通した生活目標に「元気なあいさつ」があります。今日は、改めて「あいさつ」のお話をしたいと思います。

はじめに、みなさんに「朝のあいさつ」の様子を3つ紹介します。東所沢小学校の、朝の正門での様子だと思ってください。 ※お話朝会では、6年生の児童に、3つのパターンを演じてもらいました。

先生方が、児童の皆さんに「おはようございます！」と元気にあいさつをしています。

① 「・・・・・・」下を向いてそのまま通りすぎ、昇降口に向かっていく児童

② 「おはようございます。」と小さな声であいさつをし、昇降口に向かっていく児童

③ 「おはようございます。」と元気な声であいさつをし、笑顔で昇降口に向かっていく児童

いま、3つのあいさつの様子を紹介しましたが、みなさんのあいさつはどうでしょうか？

そして、どのあいさつができる児童が東所沢小学校に多くなると良いかをみんなで考えていきましょう。

校長先生は、毎朝、学校の周りを一周しています。そこで、お仕事や学校に行くために駅に向かう人、犬の散歩をしている人、幼稚園に子供を送っていく人など、様々な人と会います。その人達に、「おはようございます。」とあいさつをすると、初めて会った人でも、「おはようございます。」とあいさつを返してくれます。これが何度か続くと、相手からあいさつをしてくれるようになり、知り合いになったような気がします。あいさつは、「人と人を結びつける魔法の言葉」なのです。



みなさんが、学校の先生やお友だち、地域の人、みんなの登下校を見守ってくれる人たちにあいさつをすると、知り合いになった気がするのと同時に、もっと仲良くなれると思います。あいさつは、仲良くなれる魔法の言葉にもなります。この素晴らしい言葉をちゃんと使っていけると、どんな人とも仲良くなれるし、東所沢小学校のみんなが元気になり、もっと仲良しになれます。

しかし、いい加減なあいさつをしていると、「〇〇さんは、あいさつもできないんだ。」と相手に嫌な思いをさせてしまいます。そんなことにならないように、誰にでも気持ちの良い「元気なあいさつ」ができるといいと思います。

4月から見ていると、③のあいさつができるお友だちが増えてきています。特に、通学班の班長さんが、元気に「おはようございます」とあいさつをしてくれると、そのあとに、班員の人も元気にあいさつをしてくれます。「あいさつは魔法の言葉！」元気にあいさつができる東所沢小学校を目指し、みんなで取り組んでいきましょう。みんなで一日が気持ちよくスタートできるよう、元気なあいさつが広がっていくことを楽しみにしています。

おはよう
ございます



